



## ■『ロボットアーム』のデモンストレーションを開催しました！

2006年6月24日(土)午後、サポセンの展示室にロボットアームがやってきました。  
このロボットアームは、オランダのEXACT DYNAMICS社製のARM: Assistive Robotic Manipulator (補助的人工ロボットアーム)です。  
開発者のシュタイト社長と通訳の方が準備を進める中、会場には30名を超す来場者で展示室が一杯になりました。



準備中のシュタイト社長      開始を待つ来場者

デモでは、電動車椅子に取り付けたARMを使って  
・ペットボトルを持ち上げ、コップに水を注ぐ、  
・ストローを摘んでコップに挿す、  
・コップを持って、顔の前まで持ち上げ、水を飲むなどが行われました。  
飲み物の入ったコップをこぼさないように水平を保ちながらアームが移動する様子は、技術の高さを物語っていました。

### 【ロボットアームの主な仕様】

重量:コントロールBOXと合わせ20Kg弱

電源:24V 1A程度

持ち上げ重量:1.5Kg

アームのグリップ幅:9cm

グリップ圧力:1.5Kg～2.0Kg

操作方法:4X4キーパッドまたはジョイスティック

日本での販売価格:300万円

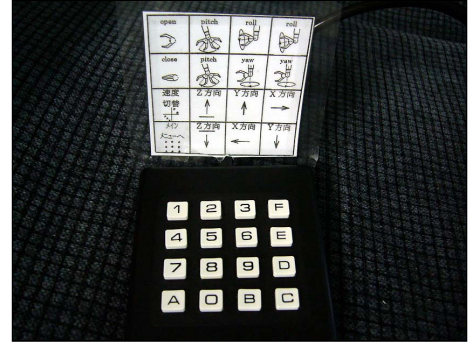
[詳細はXACT DYNAMICS社にPDF版で掲載されています。](#)



コップで水がうめー



ゲームの成果?操作がうまい



操作用4X4キーパッド

会場からは、安全性についての質問が多く出されていました。

- ・設計より重いものを持ち上げようとしたら
  - 1. 5Kg以上の力がかかるとスリップ(クラッチ)する
- ・アームに急激な力が加わったら
  - アーム全体が停止する
- ・電源が切れたら
  - そのままの状態に停止する

実際に自分の手や鼻を挟んで実験している人もいました。

さて、肝心の価格ですが、今回のタイプは、日本円で300万円とのこと。

現在、これよりコンパクトなタイプで、価格も半分程度のものを開発中で今年度中にも発表するとのこと、次期バージョンにも期待がふくらみますね。

ちなみに、オランダでは、300台以上利用されていて、利用料や講習費、メンテナンス費も、100%国が保証しているとのことでした。

[【『ロボットアーム』デモンストレーションのご案内】のページへ](#)

Copyright (C) 2004 Tokyo ITC All rights reserved.